

医療福祉相談室へのアクセス

【アクセス方法】

直接来室されるか、お電話でもご相談にお応えします。
相談は無料、秘密は厳守いたします。

【対象者】

患者、ご家族、ご友人・知人、地域住民の方(一般の方)など、どなたでも

相談窓口 月～金 9:00～17:00

電話受付 月～金 9:00～17:00 (祝日除く)

電話番号 0721-53-5761 (代)

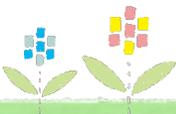


独立行政法人国立病院機構

大阪南医療センター

〒586-8521大阪府河内長野市木戸東町2-1

TEL/0721-53-5761 (代表)



医療福祉相談室 (ソーシャルワーカー) の ご案内

病気やけがをされると、生活を送るうえで、さまざまな問題が発生することがあります。当院では、その「生活問題に対する支援の専門家」であるソーシャルワーカー（社会福祉士）がご相談にのらせていただきます。些細なことでも結構です。

**患者さんやご家族など、どなたでも
お気軽にご相談ください。**

相談は秘密厳守、費用は不要です。



例え、このようなことが気がかりではありませんか？ソーシャルワーカーが共に考え、解決や緩和のためのお手伝いができます。

社会制度について

介護保険や年金、障害者手帳などの社会制度について教えてほしい。
患者さん・ご家族が利用できる社会制度の選定や説明、利用するための支援を行います。

経済的な問題について

医療費って、どれくらいかかるんだろう、支払いが心配。
入院費用の概算、高額療養費の利用や、状態に応じた医療費助成制度の利用について支援します。
生活費、介護費用などの経済的なことについて困っている。
生活費を補てんする社会制度(障害年金・生活保護等)の紹介、社会制度の利用の工夫などをお伝えします。

仕事など社会復帰について

仕事を休職した際の補償や、治療をしながら仕事をするための工夫はあるのか。
傷病手当金制度の申請、療養就労両立支援(職場との治療や就労の工夫・連携)などご相談にのります。

今は相談することがなくても…

何か困っていることがあるわけではないが、漠然とした不安があり、話を聞いてほしい。

まずは、お話を聞かせてください。患者さんご家族の抱える漠然とした不安を聞き、その不安の緩和・解消のために支援します。

今の自分の状況を確認したり、整理したりすることを一緒に行ってほしい。

ご相談いただく中で、みなさんがまず何から考えていくべきか、今後の道筋について、共に考えます。

療養場所や療養の仕方について

治療の選択や生活の場について、わからない。決められず、悩んでいる。
適切な療養の場を選定し、情報提供、決定のお手伝いをし、さらに、その場所への橋渡しをします。

自宅以外の療養の場所である病院や施設などの情報がほしい。申込方法を知りたい。
症状や状態にあった医療機関・施設などの情報提供、それらの決定や利用について支援します。

退院後の自宅生活が不安である。自宅で医療や介護の支援を受けるにはどうしたらいいか。
介護保険の申請、介護サービスの調整、適切な往診や訪問看護等の適切な情報提供や連携を行います。

自分(患者自身)が病気になったことで、家族の介護や育児ができなくなってしまった。
もちろん患者さんご本人だけではなく、ご家族や一般の方の相談にも対応できます。

家族などの関係性について

家族へどう伝えたらよいかわからない。家族に負担をかけたくない、頼りたくない、身寄りがなく頼れる人がいない。

ご家族の負担を軽減することや、ご家族が行うことの多い役割を担う代替案などを、共に検討します。

医療者との関係性に悩んでいる。治療や体の状態について、どう質問していいかわからない。

医師との話し合いの場を設定し、必要に応じて同席をします。また情報提供を行い、共に検討します。

不安などの心理的なことについて

心配事があるが、どこに相談してよいかわからない。
ソーシャルワーカーが対応できるかお話をお聞きします。もし、その他の専門職が対応することが望ましい内容であれば、その専門職への橋渡しをします。

詳しくは、ソーシャルワーカー(医療福祉相談室)にご相談ください。